



九州電力 玄海原子力発電所での実機体感研修に参加しました

6月13日から15日にかけて、九州電力株式会社 玄海原子力発電所（佐賀県東松浦郡玄海町）で行われた実機体感研修に、当発電所の運転員5名が参加しました。

当発電所は、2011年2月から定期検査に入った後、長期間にわたり停止していることから、運転中の発電所に勤務経験がない若手社員への技術継承などを目的に参加しました。

今回は、本研修へ参加した社員の声を紹介します！



発電管理課
野宮 大聖

●研修への参加を希望した理由を教えてください

2020年に入社した私は、運転中の発電所での勤務経験がありません。普段は、シミュレーターを用いて、運転操作の習熟を図っていますが、実際に稼働している発電所の様子を肌で感じたいと思い、本研修への参加を希望しました。



パトロールに同行し、自らの業務に生かせる取り組みを学びました

●研修で印象に残っていることを教えてください

東通原子力発電所と大きく違うと感じた点は、“熱”と“音”です。東通原子力発電所でも、日々、建屋内や発電設備のパトロールを行っていますが、運転している発電所特有の、設備から放出される熱やタービンの回転音などは、とても新鮮でした。

また、中央制御室の様子は活気にあふれており、高い緊張感のもと、チームワークよくきびきびと業務にあたっている様子が印象的でした。

●研修を踏まえた今後の目標を教えてください

今回の研修を通じ、「1日でも早く再稼働させたい」という思いがより一層高まりました。本研修で学んだ知識や感じた感覚を忘れずに、日々の業務に生かしながら、自分の力量アップに一生懸命取り組んでまいります。

また、本研修の経験を若手社員間で共有し、相互研鑽を図り技術力を高め、再稼働に備えたいと思います。



東通原子力発電所から参加した5名
(一番左が野宮さん)

【上司からのコメント】

発電所の運転員は、現場の温度・音・振動などの状況を五感で感じ記憶することを大事にしています。そのため、運転中の発電所の勤務経験がない運転員をこのような研修に参加させることは、技術継承をするうえで非常に有効です。若手社員の技術力の向上と、東通原子力発電所の再稼働に向けた意欲・モチベーションの向上につなげるため、今後もこのような研修へ積極的に参加させたいと考えています。



発電管理課長
佐藤 伸弥

東通村「植樹祭」に参加しました

6月3日（土）東通村蒲野沢共有林において、東通村緑化推進委員会主催による、東通村植樹祭が開催されました。

当日は、発電所員およびグループ企業社員25名が、畑中東通村長をはじめ地域の皆さまとともに、山もみじ・ブナの苗木など450本を健やかな成長を願いながら、1本1本丁寧に植え付けしました。

東通村の水源地となり、水の循環を通じて豊かな漁場を育む大切な森林資源を、次の世代にしっかりと継承していくため、これからも森林保全活動に積極的に取り組んでまいります。



すがすがしい笑顔で畑中村長を囲んで記念撮影

【参加者の声】



放射線管理課
鈴木 寛久

植樹場所の勾配や、根が張った固い地面に苦戦しましたが、鳥のさえずりが響く中、心地よい汗を流すことができました。東通村の美しい自然とふれあうことができ、貴重な体験でした。今回植えた木が、長い年月をかけて立派に育ってくれると嬉しいです。

トントウビルジ 夏休み特別企画 「トントウの昆虫標本展～2023～」を開催します！

日 時：7月22日（土）～8月6日（日）
9：30～16：30

※入場無料（休館日：月曜日）

内 容：世界中の昆虫の標本や、カブトムシやクワガタの生態を展示します。また、昆虫クイズの回答者には、ダンボールクラフトをプレゼントします。（小学生以下、なくなり次第終了）ご家族、ご友人お誘いあわせのうえ、ぜひ遊びにいらしてください！



国内外のさまざまな昆虫の標本を展示します



今にも動き出しそうな本物そっくりなダンボールクラフト

7月の

東北電力あがさいホール イベントのおしらせ

あがさいホール「カラフルクラブ」presents 夏の大作まつり

日 時：7月29日（土）10：00～12：00

※参加無料、事前申し込み不要

対 象：お子さま、またはお子さま連れのご家族

内 容：風鈴、砂絵、光る泥団子の制作をお楽しみいただけます。（各先着30名）

また、中庭では輪投げやストラックアウト、竹とんぼ遊びをお楽しみいただけます。



【問い合わせ先】

東北電力(株)東通原子力発電所 立地地域事務所
Tel 0175-27-3431

(受付時間：平日9：00～17：00)